

第 144 回 『わかるように伝えていきますか』

坂井 聡

香川大学と株式会社ありがとうファーム（所在地：岡山県岡山市北区表町 3-7-5、就労継続支援事業所、代表取締役：木庭康輔、以下「同社」）と TSUTAYA 西宝店（所在地：香川県高松市西宝店 2-7-47）を運営する株式会社エルジオ（所在地：岡山県岡山市北区大内田 764 番 3、代表取締役社長木村雄介）が協力して「誰もが来やすい TSUTAYA」を考える授業を 5 回にわたって行いました。

授業では学生たちが店を歩いて回り、障害の有無にかかわらず来ることができる TSUTAYA 西宝店にするには、どのような工夫があればよいのかということをお店と協働して展開しました。全国障害者週間の期間を意識して実施したものです。学生たちとコーヒーを飲みながら議論しました。



学生から出てきた意見を反映させて、次のようなことが実現しました。

- ・カムダウンスペース設置（パニック症状等が出た際に落ち着ける個室空間を設置）
 - ・クワイエットアワー導入（聴覚過敏の方が過ごしやすいように音楽のボリュームを下げる）
 - ・店舗内専用ヘルプカード（言葉で意思を伝えにくい方が店員に見せることで意思を伝えるカード）
- などでした。

また、ありがとうファームの障害や難病を持つアーティストの作品展「ミライオーライ展」を開催しました。作品約 30 点を展示されました。アーティストにも 2 回授業に参加してもらい、自身の困りごとや、障害について直接伝える機会を設けました。また、絵画を対話しながら鑑賞する新しい絵画の鑑賞法も体験しました。

学生が社会に働きかけたということに意義があると思います。写真はカムダウンスペースと対話型絵画鑑賞をしているところです。少しずつ社会を変えるために動くことが重要です。

～坂井聡先生のご紹介～

《プロフィール》

香川大学教育学部卒業 金沢大学大学院教育学科研究科修了。香川大学教育学部附属養護学校などの養護学校教諭を経て現在、香川大学教育学部特別支援教育領域 教授、香川大学教育学部附属幼稚園園長、香川大学支援センターバリアフリー支援室室長。1997 年には自閉症のコミュニケーション指導で辻村奨励賞を受賞。